



シルバーだより

No. 265

平成24年7月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

～楽しいことをみつけよう～

副学長 木村國子

「旅が好きだ！」これは、いつ頃から芽生えたものだろうか？ 高校生の頃、「バイクで世界一周」とか、大学生の頃、沢木耕太郎の「深夜特急」など、旅の本に興味を持ち、いつか世界中を旅したいと夢見ていた。

卒業、就職、結婚、子育てと、慌ただしい時の流れの中で、すっかり忘れてしまっていたが。

子供が成長し、自分が退職し、「仕事人間」「子育てまっしぐら」から開放され、少しゆとりを持って物事を見、考えられるようになった時、「私の人生これだけでいいの？」「生涯の楽しみは終わり？」と自問した。

「いやいや、私の人生これからだ！」

何をやりたいか、改めて考えてみると、ある、ある。

「今迄思うように行けなかった世界へ、飛び出そう！」旅費の安い、良い季節に、行く気にさえなれば、何処へでも行ける。異国の人と会話が出来れば、旅は尚楽しくなる。

仕事等で無理やり学ぶのとは違い、自分が使いたい為に学ぶ英語は楽しい。原書を読んでも、映画を見ても、今迄とは違う手ごたえを感じる。

フルートも好きだ。かねてから、美しい音色に魅せられていた。「私でも吹けるかしら？ 指の運動、頭の体操を兼ねて、チャレンジしてみよう！」

習い始めて七年になろうとしている現在、進歩は、お恥ずかしい限りだが。「美しいものと出会いたい・・・」そして写真の世界へ。

次から次へと、やってみたいことが出て来て、自分でも驚いている。

「第二の人生これから！」

皆さんもシルバー大学で、自分の楽しみ、生きる幸せ、見つけていますか？

「勿論！」という声が、聞こえて来るようです。

ただし、楽しみは、自分から見つけようと思わなければ、見つからないものでもあるようです。



「釜石市民元気応援プロジェクト」活動報告会に参加して

6月8日夜、サンパール荒川小ホールにて行われ、釜石市から社会福祉協議会会長丸木久忠氏他3名の方がお見えになりました。

《被災後速やかに給水車が来てくれたこと、その後もさまざまな形で支援して頂き感謝しています》との挨拶がありました。死亡者889人、行方不明157人、82万トンのガレキは処理期間を3年間としているそうですが、まだ3%が出来ただけとか。最近では自殺者や孤立者も出ていて心のケアが大切になっています。「釜石の皆さんに元気を取り戻してもらおう」という趣旨の元に始められた今回のプロジェクト。1万人と呼びかけましたが3万人、1,764万円の募金が集まりました。5つのプログラムを掲げ、文化・スポーツ・コミュニティ活動のために、一部は既にお届けしたそうです。



これからも皆さんと一緒に出来る範囲で協力していきましょう。最後に「この町そして未来へ」(荒川を釜石に変えて歌いました)を釜石の皆さんと共に歌い閉会となりました。

広報部

講師による教室紹介—Ⅲ・・・投稿順

絵本と伝承遊び教室（石崎恵子先生）

伝承遊びの中でも、今は折り紙が中心です。折り紙はすばらしい日本の文化です。手先を使うので脳の活性化にもつながります。

授業の半分は、絵本や童話、詩や格言、論語や和歌などをたしなみます。子どもの文学は、ユーモアあり、また人生のありようを深く考えさせられ、じっくり味わうのは至福のひとつです。自分達が楽しむばかりでなく、日本の子どもの文化を豊かに残したい想いがあります。子どもとの接点を模索していきます。

自然と小さな旅教室（大山幸子先生）

自然の息吹と優しさを肌で感じられる旅。そしてその感動を共有できる仲間がそばにいる。なんとしあわせなことか。

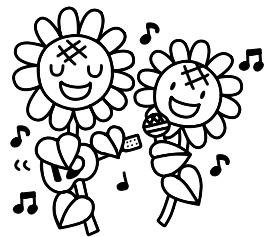
今年開講十周年。57名の在籍。六十代から八十代。年齢の差、体力の差を越えて今年も小さな旅の大きな喜びを目指してスタート。毎月第二水曜日は教室でのミーティング。

さて、今月はどんな旅が展開するのやら。旅の日を待つウキウキ感が教室いっぱい広がっていく。感謝と旅の無事に祈りをこめて。

プロジェクター操作説明会のご案内

プロジェクターを購入いたしました。(※パソコンの画像やDVD、メモリー等に作った作品や資料の映像をスクリーンに拡大し、投影する機器)。学校のイベント時や教室の講義に手軽に使える小型で操作の簡単な機器です。操作説明会を下記により開催いたします。ぜひこの機会にご参加ください。

期日：7月11日(水) 15時30分より
会場：生涯学習センター3階 第三会議室



今の遊びと昔の遊び

久し振りに孫二人(高校生と中学生)実家である我が家に遊びに来た。二人にとっては「お小遣い」への期待と、爺さん婆さんが自分たちの顔を見たがっているだろうとの思いで来たらしい。今年は模擬の試験があるとか、部活で忙しいとかで、この爺婆(ジジババ)の日暮里の家に来るのは半年ぶりになる。

懐かしさもあって、昼ご飯を挟んで色々な話に花が咲いた。ご飯も済みお茶を飲み終わると下の男の子が「お爺ちゃん!パソコン借りていい?」と云う「いいよ!」と私。彼は早速パソコンの前に座り、なにやらアニメの動画らしきものを取り出して見始めた。そこに上の娘の携帯が鳴る。友達からのメールらしい、それを見るなり何人かの友達に返信をするのか、携帯の画面と「にらめっこ」が始まる。我々爺さん・婆さんは話し掛けることも出来ずにただ二人を眺めているだけ。これも孫の二人にとっては、現代(いまどき)の一人遊びというものであろう。

こんな時は昔ならトランプ、カルタ、二人でするなら将棋か5目並べそんなところだ。今と昔の遊びを比べてみると、だいぶ様変わりしている。

今の遊びはテレビやパソコン、ゲーム機などの画面を通したものが数多く、機械的な遊びが多いのは時代の流れなのかも知れない。これ等の今風の遊びは頭を使うようだが、コミュニケーションに欠けているような気がする。

昔は外に出れば「鬼ごっこ」や「チャンバラごっこ」「花いちもんめ」等、体を動かし、健やかな体の発育に役立ち、ストレス解消にもなった。また「ごっこ遊び」は想像力が付き、他人とのコミュニケーションで基本的な社会性も身に付けられたとも云う。今我々シルバー大学生は、沢山の友人と話す機会を数多く設けて、大勢で体を動かし、昔の遊びを思い出し、ストレス解消、コミュニケーションの能力の充実に励もうではありませんか。

副理事長 宮澤健一



雅心展のお知らせ

主催 《水墨画教室 結城天鼓先生》

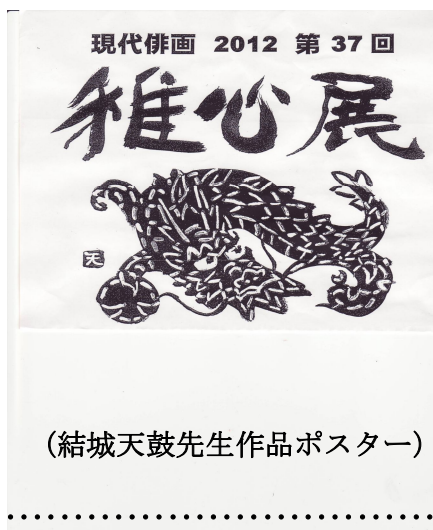
期日：7月13日（金）12時～5時

7月14日（土）10時～5時

7月15日（日）10時～4時

入場無料

会場：町屋文化センター 2階ふれあい広場.....



◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (6月) ◆◆◆◆◆

- | | | | |
|-----|------------------------------------|-----|---|
| 5日 | 常任理事会・役員会
23年度会計報告
24年度予算報告他 | 21日 | 第二回講義：講師 4名
(茶道教室) 染山宗江先生
(料理教室) 立川禮子先生
(絵本教室) 石崎恵子先生
(朗読教室) 池田洋子先生 |
| 15日 | 高年者クラブ総会
(岡田理事長出席) | 26日 | 広報部編集会議 |
| 18日 | 講義打合せ(サハール荒川) | 27日 | シルバーだより 265号作成 |
| 21日 | 真土教室使用願提出 | | |

※ 事務局だより ※

1. 7月31日(火)の役員会について

学園祭の打ち合わせを行います。よって各教室の講師・各教室代表・地区役員の方全員のご出席をお願いします。

会場：生涯学習センター3階（大会議室） 時間：午後1時より
尚、常任理事会は12時より、会場はシルバー大学事務所です。

2. 7月の変更教室について

健康体操教室：12日(木)です。

※忘れ物が増えています。ご注意を！

事務所 TEL3801-5740 FAX3801-5691

ホームページ <http://www.arakawa-silver.com/>



室長・田原